

杏林大学大学院保健学研究科 2019年度秋学期

「在学生による研究報告会」および「修了者による論文発表会・特定の課題についての研究報告会

12月14日(土) 場所:B206マルチルーム

【在学生発表時間】 修士は報告10分、質疑7分(計17分)／博士は発表15分、質疑10分(計25分)

【修了者発表時間】 修士は発表15分、質疑10分(計25分)／博士は発表30分、質疑15分(計45分)

開始時間	修了	演者	分野	指導教員	題名(前回の報告会時の題名)	座長
9:00- 9:05		神谷研究科長 開会の辞				
9:05-9:30	● 看修4S	加賀 裕也	実践看護科学	加賀谷 聡子	ICUにおける重症候性せん妄の評価と看護介入に関する検討	吉野 純
9:30- 9:47	● 保修3S	芝崎 翔平	臨床工学	岸野 智則	腎血流超音波検査における検査前安静の影響	八並 光信
9:47- 10:04	● 保修3S	福田 実乃里	リハビリテーション科学	丹羽 正利	姿勢制御を担う固有背筋における運動ニューロンの形態学的研究	八並 光信
10:04-10:29	● 保修4S	桶田 璃緒	診療放射線学	橋本 雄幸	モンテカルロシミュレーションを用いたSPECTの散乱線補正の研究	山本 智朗
10:29-10:54	● 保修4S	児玉 優太	リハビリテーション科学	八並 光信	2型糖尿病症例における至適運動強度としての乳酸閾値と二重積屈曲点法の妥当性について	跡見 友章
10:54-11:19	● 保修4S	佐藤 公哉	臨床工学	四倉 正之	人工心臓を用いた教育用循環シミュレータの開発	福長 一義
11:19-11:44	● 保修4S	菱川 瑞穂	診療放射線学	山本 智朗	複数エネルギーピークを持つ放射性核種を使用したSPECT定量の精度向上に関する研究	久原 重英
11:44-12:09	● 保修4S	比平野 高望	診療放射線学	橋本 雄幸	正則化を用いた逐次近似法のX線CTへの応用	山田 慎
12:09-13:00		お昼休憩				
13:00-13:25	● 保修4S	眞野 浩輔	診療放射線学	橋本 雄幸	放射線治療中CBCT画像再構成のための補正法に関する研究	黒木 一典
13:25-13:50	● 保修4S	三浦 晶大	臨床検査学	島田 厚良	胎児/新生児期の全身性炎症に対して頭部マクロファージが示す免疫応答	宮澤 博
13:50-14:15	● 保修4S	茂木 一樹	診療放射線学	山本 智朗	骨SPECT/CTにおけるイメージングバイオマーカー確立に関する研究	岸野 智則
14:15-15:00	● 保博8S	内田 賢一	リハビリテーション科学	八並 光信	地域在住高齢者の身体活動量に対する非監視下低強度ホームエクササイズ介入効果	小林 治
15:00-15:45	● 保博10S	小濱 優子	保健救命学	照屋 浩司	会話および用手的介入がケア対象者および施術者の心身に及ぼす影響に関する基礎的検討	四倉 正之